

(コラム) 子供の成長の先にあるゴールは？

日頃は「放課後キッズルーム事業」にご理解とご協力をいただきましてありがとうございます。市と教育委員会では、子供たちが育つ環境づくりの一環として当事業の拡充を進めております。

さて、保護者の皆さまは誰もが子供の成長を願っておられると思いますが、その成長の先にある“子育てのゴール”とは何でしょうか？

「高校を卒業する時」「就職した時」「成人式」「結婚」・・・

親御さんによってゴールの考え方はいろいろだと思います。中には「精神的にも経済的にも“自立”した時」という考え方もあります。子育ての目標としては、“いつまで”だけではなく、“どれだけ自立させるか”という視点も大切かもしれません。

当然、子供たちはある日突然、自立する訳ではなく、幼少期から児童期、青年期の長い年月を経て少しずつ自分の力で道を切り拓く力を付けていきます。でも、必ずしも一定の年月を経たからその年月分成長するとは限らず、それぞれお子さんの発達段階に応じて、どのような環境を提供し、成長を促す場面をどれだけ経験させる事ができたかで自立へのスピードも変わるのではないかと考えられます。

子供たちが将来、社会に出た時には、今よりも複雑な人間関係や困難な状況等に出くわす事も考えられますが、その時にこそ成長の成果が物を言うのではないのでしょうか。そのためにも児童期の今、親御さんによる環境づくりが重要となってきますし、学校とご家庭の隙間にある放課後も少なからず成長に影響を与えるのではと考えています。

そこで当事業では子供たちが自分で考え自発的に行動することを大切に取組んでおりますが、多様な子供同士の関わり合いの中では時に失敗をするかもしれません。ですが、その経験も自立に向けたプロセスとして、スタッフ一同温かく見守ってまいりたいと思います。当事業が皆さまの子育てのゴールへの一助となればと願っておりますので、今後ともよろしく願いいたします。

西宮市教育委員会 放課後事業課長

